



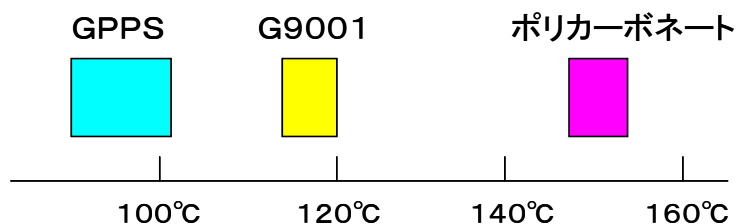
# PSJ-ポリスチレン G9001

耐熱グレード

## ◆特徴

- 1 高耐熱タイプのGPPSと比較し、ビカット軟化温度で約15℃高い透明耐熱スチレン系共重合体です。
- 2 電子レンジ容器等の耐熱性を要求される用途におすすめします。
- 3 通常のGPPSと同様に、射出・押出成形が可能です。

## ◆耐熱性



G9001は、GPPSとポリカーボネートの中間の耐熱を有する透明樹脂です。

## ◆物性値

試験項目	試験法	単位	G9001	G9504
引張破壊応力	ISO 527-1	MPa	55	50
引張破壊ひずみ	ISO 527-1	%	3	3
曲げ強さ	ISO 178	MPa	100	105
曲げ弾性率	ISO 178	MPa	3400	3300
シャルピー衝撃強さ	ISO 179	kJ/m <sup>2</sup>	1.3	2.5
ビカット軟化温度	ISO 306	℃	118	103
メルトフローレート	ISO 1133	g/10min.	1.6	1.5
密度	ISO 1183	kg/m <sup>3</sup>	1060	1050

●これらの数値は、定められた試験法に基づいて得られた代表値であり、規格値、保証値ではありません。

## ◆用途例

電子レンジ加熱調理用耐熱PSP等

- … 耐熱PSP用途では、樹脂の脆さを改善するため、スチレン-ブタジエン系エラストマーを数%添加して用いられています。

## ◆使用上のご注意

- ◆ G9001は共重合体であるため、GPPSやHIPSとは非相溶ですのでブレンド使用はできるだけ避けて下さい。但し、若干の機械物性低下を許容可能であれば、G9001による耐熱アップは可能です。
- ◆ G9001はGPPSよりも吸水性がやや大きいので、成形前に90℃で2時間程度乾燥してください。
- ◆ 成形温度はGPPSよりも約10～20℃高めに設定して下さい。